

○議長（公爵徳川家達君）別ニ御質疑モナ
以上ハ本案ヲ提出イタス重モナル理由デア
リマス、願クバ慎重ニ御審議ノ上御協賛ヲ
與ヘラレムコトヲ切望イタシマス
○議長（公爵徳川家達君）別ニ御質疑モナ
イト認メマスカラ、次ノ日程ニ移リマス
○議長（公爵徳川家達君）右議案ノ審査ヲ
付託スベキ特別委員ノ選舉
○伯爵林博太郎君 只今問題トナリマシタ
特別委員ノ選舉ニ付キマシテハ、今期議會中
ヲ通ジマシテ、特別ノ場合ヲ除ク外、委員
ノ指名ヲ議長ニ一任シタイト存ジマス、ド
ウゾ諸君ノ御賛成ヲ願ヒマス
○子爵前田利定君 贊成
○議長（公爵徳川家達君）林伯爵ノ動議ニ
同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
〔起立者多數〕
○議長（公爵徳川家達君）過半數ト認メマ
ス、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ
致サセマス
〔小林書記官朗讀〕
○盜犯等ノ防止及處分ニ關スル法律案特別
委員
侯爵細川 護立君 伯爵二荒 芳徳君
子爵曾我 祐邦君 富谷鉢 太郎君
男爵渡邊 修二君 山岡萬之助君
大津淳一郎君 關 直彦君
花井 阪藏君
○議長（公爵徳川家達君）日程第一ニ戻リ
マス、湯地幸平君ノ登壇ヲ望ミマス
〔湯地幸平君演壇ニ登ル〕
○湯地幸平君 私ハ産業振興ニ關スル施政
方針、主トシテ農村漁村、山村ニ關スル振
興政策ニ付テ總理大臣ニ御尋不致シタイト
思ヒマス、産業ノ振興政策ニ付キマシテハ各
位モ御承知デアリマセウガ、貴族院ニ於テ
二回程希望決議ヲ致シタノデアリマス、第
一回ハ若槻内閣ノ時デアリマス、第二回ハ
田中内閣ノ時デアリマス、第一回即チ五十

二議會ノ時ニ貴族院ガ附帶希望トシテ決議シタ其決議ノ内容ハ斯ウ云フコトデアリマス、是ハ總テ速記録ニアリマスルガ「政府ハ國內ノ需要ト海外貿易ノ事情トヲ參酌シ我國ニ於ケル基本產業ヲ確立シ以テ一定ノ方針ト計畫ヲ定メ其施設經營ニ關スル必要ノ經費ヲ「必要ノ經費ト云フコトハ特ニ重キヲ置イテ出シタノデアリマス「支出スル等適當ノ措置ヲ執ラレムコトヲ望ム」、斯ウ云フ希望決議デアリマシタ、是ハ昭和二年ノ三月四日第五分科ニ於テ發案セラレタモノデアリマス、總理大臣ハ前申ス通り若概君デアリマシテ、五分科ニ臨席セラレタル國務大臣ハ安達遼信大臣、町田農林大臣藤澤商工大臣デアリマシタ、此希望決議案ガ同僚ノ一人ヨリ提案セラルヤ、此案ハ或ハ政府ヲ攻撃スルヤノ風ニ取ラレテモ遺憾デアラウト云フ意味カラ、他ノ同僚ノ一人カラ政府ニ向ツテ質問ガ起リマシタ、同僚ノ一人ト云ツテモ名ヲ出シテモ宜シウゴザイマスガ、ソレハ柳澤伯爵デアリマス、柳澤伯爵ハ政府ノ責任者ニ伺ヒタシト云フ特ニ責任者ト云フ言葉ヲ置イテ、サウ云フ前置キヲシテ間ハレタノデアリマス、其要旨ハ速記錄ニ依テ申上ダマスルト、此案ニ依ル時ニハ政府ハ産業政策モ確立シテ居ラナケレバ、又費用モ出シテ居ラナイト云フコトニナル、故ニ此案ニ對シテハ政府ハ反対デハナイカト云フ質問ガアツクノデアリマス、之ニ對シマシテ安達國務大臣ガ責任者トシテ答ヘラレタ、其要旨ハ速記錄ニアリマスガ、其速記錄ニ依リマスト、斯ウ書イテアリマス、「斯ウ云フコトハ往々衆議院デハナイ、必ズ産業政策モ立^フテ居ル、尙ホナドデ見出スコトモアリマスカラ、サウ窮屈ニ考ヘナイデモ宜サウナモノダト」云々、ノデモナイグラウト今日考ヘテ居リマス、

様モ御承知デアリマスガ、當時ハ棉花ノ億三千万圓、食料品三億二千万圓、是ハ食料一切ノモノヲ合セマシテ……、鐵、機械、肥料ガ一億圓内外、羊毛ガ八千六百万圓餘リデアリマシタ、此中棉花トカ羊毛ノ如キ天惠ニ浴シナイモノハ其輸入ヲ防グコトハ是ハ困難デアルデアリマセウケレドモ、其外ノモノハ政府ガ思切々施設ヲヤラレタナラバ、或程度マデ其輸入ヲ防ギ得ラレルコトガ出来ルデアラウ、例ヘバ食料品ノ三億万圓ノ如キハ、先づ日本内地ニハ非常ナ荒蕪地ガアル、荒地ガ幾ラモアリマス、サウ云フヤウナモノヲ開墾スル、併シ其當時ノ開墾助成法デハ補助金ガ少イカラ開墾ヲスル人ガナインデアリマス、デ開墾助成法ヲ改正シテ開墾ヲ獎勵スル、其外農林省所管ノ施設經營ニ依テ、此三億二千万圓ノ食料品ト云フモノハ或程度マデ防ギ得ル、是ハ一方ハ國際貿借ニ關係ガアルシ、一方ハ國民生活ノ安定ニ關係ヲ有ツテ居ルモノデアリマス、又輸出品ハ然ラバドンナ物ヲシテ居ツタカト云フト、其當時ハ是ハ無論輸出ノ大宗タル生絲ノ七億三千五百万圓ヲ首メト致シマシテ、綿織物ガ四億千六百万圓、絹織物ノ一億三千三百万圓、綿織絲ノ七千五百万圓等ガ先づ五千五百万圓以上ノ輸出ノ主ナルモノデアリマシタ、併シ是等ノ輸出品モ漸次種々ナ競争ガ起シテ來マスカラ其品質ヲ改善シテ、且又海外貿易ニ關シテ政府ガ時代ニ適應シタル相當ノ施設ヲシナケレバ、世界ノ競争ニ打勝シテ行クト云フ事柄ハ追追ト困難ナ狀況ニナルデアラウト云フコトデアツタノデアリマス、是ハ主トシテ海外貿易ノ事情ト云フコトダケデスガ、今度ハ國內ノ需要即チ國民生活ノ安定ニ關スルコトハドウデアツカ、是亦幾多ノ施設經營スベキ事項ガ澤山アツカ、特ニ農村ト山村、漁村ノ生活狀態ハ緊急ニ施設シナケレバナラヌ事項ガ迫シテ居ツタノデアリス、是等ノ點ガ此決議案ヲ出ス所ノ希望ノ動

ノ統一的ニ研究シテ行キマスト、餘り必要
ノ豫算案ヲ皆ナ斯ウ云フ考デ調ベテ見ル
ト、產業ノ根本方針ガ何處ニアルヤラ了解
ガ出来ナイ、政府豫算ヲ一ツノ物トシテ之
ヲ統一的ニ研究シテ行キマスト、餘り必要
デナイヤウナモノガ比較的ニ多クノ豫算ヲ
取テ居ル、非常ナ必要デアルト思フモノガ
割合ニ少イ豫算ガ取レテ居ル、是ハドノ内
閣デモ稍、豫算ノ奪ヒ取り、是ハ與フル方カ
ラ行ケバ、總花主義、斯ウ云フコトデ、又
ムヲ得ナイコトデハアルケレドモ、併シ其
内閣ヲ治メテ行ク上ニ於テモサウ云フ自然
ノ形勢ニナッテ行クノデセウカラ、ソレハ已
ニ行ケバ、總花主義、斯ウ云フコトデ、又
ムヲ得ナイコトデハアルケレドモ、併シ其
當時ノ產業ノ狀況ヲ見テ、之ヲ其儘放任シ
テ置クト云フ事柄ハ出來ナイ、ソコデ何ト
カは基本產業ト認メラルモノノ閣議ニ
於テ決定セラレテ、先づ以テ事業ノ性質ヲ
決定セラレテ、サウシテソレニ對シテ必
要ノ經費ヲ出來得ルナラバ優先的ニ取テ貰
ビタイ、斯ウ云フ意味モ加ハッテ居タノデ
アリマス、其後若櫻内閣ハ瓦解イタシマシ
テ、田中内閣トナッタノデアリマスガ、ソレ
デアリマスルカラ、昭和三年ノ豫算ハ不成
立ニナリマシタ、昭和四年度ノ豫算ガ議會ノ
協賛ヲ經テ出來上ツタノデアリマス、其田中
内閣ニ於テ又貴族院ハ昭和四年度ノ豫算ヲ
第五分科ニ於テ審査スルニ當リマシテ、第
五十二議會即チ若櫻内閣ノ時ニ、希望決議
ヲシタ趣意ガ豫算面ニ多少出テ居ルカドウ
ダラウカト云フ意味ヲ以テ、第五分科デ研
究致シマシタ所ガ、マダ田中内閣ニ於テモ
豫算面ニ又十分ニ現レテ居ラナイ、色々論
議ノ結果、是デハ貴族院ノ希望決議ヲ充タ
スコトガ出來ナイト云フコトデ、第五分科
案ヲ本院ニ於テ協賛スルニ當リ附帶シタル
基産業ヲ確立シ其施設經營ニ關スル希望
ニ對シテ尙ホ一層其所期ノ目的ノ遂行ニ努メ

究ヲ遂ゲ適當ノ措置ヲ執ラレムコトヲ望ム、第二回目ニハ農業労働ト云フコトガ加々タダケデ、アトハ第五十二議會ノ希望ノ決議ノ催促デアリマス、此附帶希望ハ是前田子爵ヨリ提案セラレタノデアリマス、其提案セラレタ理由ヲ速記録ニ依テ申上ゲマスルト云フト、斯ウ言シテアル、前田子爵ガ言ハレタ言葉ヲ速記録ニ依テ調べマスルト云フト、「商工省等ノ豫算ヲ見マスト云フト、「基本産業ニ付キマシテハ若干ノ計畫費用ヲ見積ラレテアリマスケレドモ、未ダ以テ十分ナリトハ遺憾ナガラ御認メ申上ゲル譯ニ參ラヌノデアリマス、即チ第五十二回議會ニ於ケル所ノ附帶希望ハ貴族院ノ望ムガ如ク未ダ實現サレテ居ラヌコトハ、甚ダ遺憾ニ感ズル次第デアリマスノデ、尙ホ此點ニ付キマシテハ尙ホ十分ニ所期ノ目的ノ遂行ニ努メテ御貰ヒ申シタイ」云々ト斯ウ速記録ニアリマス、是ニ依リマスルト云フト、昭和四年度ノ確定豫算ハ不十分デハアタケレドモ、第五十二議會ニ於ケル貴族院ノ希望決議ヲ幾分採用セラレタモノト見エマシテ、產業振興ノ若干ノ計畫ハ樹テラレシタル昭和四年度ノ豫算ヲ、實行豫算ト云フ名義ヲ以テ之ヲ執行セラレナイ、即チ或意味ヲ以テスレバ之ヲ更正セラレタ、產業振興ノ計畫ハ殆ド全部ニ瓦ツテ減額又ハ削除セラレタノデアリマス、是ハ豫算ヲ見レバ直グ分リマスルガ、我ミノ希望シテ居タル項目ハ大部分ラレテ居リマス、昭和六年度ノ豫算モ近々編成ニ著手セラレルコトト思ヒマスルカラ、其主ナルモノヲ總理大臣ノ御記憶ニ止マルヤウニ二三申上ゲテ置キマス、農林省ノ分ニテ臨時部產業獎勵費中、貿易農產物改良増殖獎勵ニ關スル經費、之ヲ減額セラレマシタ、開墾助成ニ關スル經

額デアリマス、ソレカラ近頃ハ桑ノ木ガ色霜ノ害ニ罹ル、桑樹凍害豫防獎勵ニ關スル新規ノ分、減額サレマシタ、貿易農產物改良經費、新規ノ分、減額デアリマス、木炭ノ利増殖獎勵ニ關スル經費、新規ノ分、削除サレ用増進ニ關スル經費、新規ノ分、削除サレマシタ、民有林其他造林促進ニ關スル經費、新規ノ分、減額サレマシタ、貿易農產物改良經費、新規ノ分、減額デアリマス、其他農林省ノ分ニテ削除又ハ減額セラレタル件數ハ五十乃至六十件ニ瓦ツテ居リマス、一々申シマセヌ、削除額及ビ減額ノ總額ハ四百九十一万二千二百五十三圓デアリマス、是ハ新規ノ分モ既定ノ分モ合セテ、斯ウナツテ居リマス、總延額ガ九十九万九千八百圓デアリマスカラ、總計デ五百九十一万二千五十三圓ニナツテ居リマス、又商工省ノ分ハドウサレタカト云フト、商工省ハ田中内閣ニ於キマシテノ當時ニ、ドウモ貴族院ノ希望スルヤウナ豫算ガ出シテナイ、甚ダ貧弱ナル豫算デアリマシタガ、其貧弱ナ豫算カラ又削ラレタ、產業統計改善ニ關スル經費、新規ノ分、減額サレマシタ、ドウシテモ今日ノ產業上ノ統計ハ是ハ町村ニ行シテ見マスト、甚ダ複雜ナルモノデアリマス、ドウンシテモ統計ノ正確ナルモノヲ拵ヘテ、之ヲ基礎トシテ產業合理化ラレルノデモ、總て產業上ノ振興ヲセラレルノニハ、モウ少シ統計ガ正確ニナラナケレバナラヌト思ヒマス、此經費新規ノ分、減額サレマシタ、輸出紡織物業取締ニ關スル經費、新規ノ分、是ハ削除セラレマシタ、綿業試驗所設置ニ關スル經費、新規、是モ削除サレマシタ、是モ海外貿易ニ係ル綿業ヲ試驗スルト云フコトハ非常ナ議論ガ起テ居リマス、又臨時部ニ於キマシテハ工業貿易ノ方針ヲ定メルト云フ事柄ハ必要ナ事研究獎勵ニ關スル經費、新規ノ分、減額サレマシタ、海外市場競争品蒐集ニ關スル經費、海外市場競争品蒐集シテ之ニ關スル貿易ノ方針ヲ定メルト云フ事柄ハ必要ナ事デアリマスルガ、是モ削除サレマシタ、主モ要工業缺陷調査ニ關スル經費、新規ノ分、

査スルト云フ事柄ハ非常ニ大事ナコトデア
リマス、燃料研究所事業進捗ニ伴ヒ要スル
經費、新規ノ分、削除サレマシタ、染料製造
獎勵ニ關スル經費、是ハ既定ノ分モ減額サ
レマシタ、削除減額件數ハ十四五件ニワツテ
居リマシテ、其中繰延シタ件數ガ一件アリマ
スルガ、此削除額ト減額トノ總數ハ百二十
万百七十圓デアリマス、此中ニハ我ニガ熱心ニ主張
シテ居ツタモノガアリマスルガ、實ニ見事ニ皆
デアリマス、農林省、商工省合セテ七百二十
二万九千二百四十三圓ト云フモノヲ削ラレ
タノデアリマス、此中ニハ我ニガ熱心ニ主張
シテ居ツタモノガアリマスルガ、實ニ見事ニ皆
前ラレマシタ、一旦貴衆兩院ノ決議ヲ經テ確
定シタル豫算ヲ款ノ申ノ項ニマニ涉シテ勝手
ニ執行シナイト云フ事柄ハ、法律上ノ議論モ
アリマセウガ、尠クモ政治論トシテハ到底
私ハ賛成ハ出來ナイノデアリマス、斯ル慣
例ヲ作ル時ニハ、内閣ノ更ル度毎ニ實行豫
算ノ名前ニ以テ貴衆兩院ノ決議シタモノヲ
執行シナイコトニナル、非常ニ又議會ノ議
決權ト云フコトヲ或ル意味カラ云ヘバ無視
スルコトニナルノデアリマス、是ハ私ハ政
治論トシテハドウシテモ穩當ナイト斯ウ
考へマスルガ、此形式論ハ私ハ茲ニハ論ジ
マセヌガ、其削減セラレタル内容ニ付テ私
ハ甚ダ遺憾ニ思フ事柄ヲ申上げル次第ア
リマス、即チ其削減シタ多數ノモノハ貴族
院ノ希望決議ニ載ステ居る國内ノ希望ト云
フモノト、海外貿易ノ事情ヲ參酌シ云々ト
云フコトニ直接ノ關係アル項目アリマス、
特ニ農林省ニ屬スル分ハ殆ド全部、國内ノ
需要ニ歸スルコト、此希望決議ノ即チ
國內ノ需要ニ關スルコト、即チ國民ノ日常生活ノ基礎トモナルベキモノアリマス、特
ニートアリマス「特ニ農村、漁村、山村ノ振
興ハ、一國經濟ノ基盤ニ培ヒ其充實ヲ期スル
所以ノモノナリ、從テ政府ハ深ク此點ニ
留意シ云々タト云フコトヲ訓示サレテ居ル、
其後間モナク實行豫算ノ名義ノ下ニ、農村、

漁村、山村振興ノ基礎トナルベキ施設經營ニ關スル費目ヲ隅ミマデ、細カイ費目マデ、能クモスクモ創ラレタト云フ程創ラレタノデアリマス、私ハ甚ダ是ハ了解ニ苦シム、特ニ留意スルト云フ事柄ハ、特ニ留意シテ削減シタト云フ結論ニナリマス、普通ノ當識デハ到底判断ガ出来ナイノデアリマス、現今農村ノ困難ナ状態ヲ總理大臣ハ御承知デアリマセウカドウカ、私ハ二三ヶ月前ニ地方ニ参リマシタガ、非常ナ困難ナ状態ニアリマシタ、米ハ安シ、副業ノ產物モ亦思ハシカラズ、稅金ハ景氣ノ好イ時ト同様ノ額ヲ納メナケレバナラヌ、實ニ四苦八苦ノ有様デアリマス、是ハ政府ノ方デドナタカ人ヲ實地ニ派シテ御調査ニナツタナラバ直チニ分ルコトト思ヒマスガ、所ニ依テハ食フヤ食ハズノ状態デアルト言テモ、是ハ過言デナイト思ヒマス、農林省ノ分ナ減額サ万圓此二ツヲ合セマシテモ七百万圓位デアリマス、我國十六億ノ豫算カラ見ルトキハ僅ナ金額デアリマスガ、此金額ノ大部分ハ補助費デアリマスルカラ、之ヲ支出スレバナルニ助カルノデアリマス、依テ是ダケノス、……當ル金デアリマス、依テ是ダケノ補助費ヲ置キマスナラバ、數千万圓若クハ一億圓内外ノ産業振興ノ其事業ガ地方ニ起ルノデアリマス、之ニ依リマシテ農村ハ非常ニ助カルノデアリマス、又今日ノ如ク農村ノ精神ヲ萎縮セシメナインデアリマス、所ニ依リマシテハ是ハ政府デモ御聞及ビニナツテ居リマセウカ、稅ガ納メラレナイデ不納同盟ヲ作ニ居ル、斯ウ云フコトニナツタルナラバ、私ハ非常ナ事ニナルト思ヒマス、一方ニ於テ政府ハ非常ナル英斷ノ力ヲ有シテ居リマス、堂々タル闘議ニ於テ決定セラレ、サウシテ公表セラレタ官吏ノ減俸案ト云フモノモ、苦モナク撤回セラレタ、是ハ一種ノ英斷デアル、人ニ依テハ妄斷ト申スカ

申シテ置キマス、官吏ノ一部ガ之ニ反対スルカラト云シテ、世論ニ鑑ミ……ドウシテ官吏ノ一部ガ反対スレバ、ドウシテ世論トナリマスカ、此案位、私ハ地方ニ居リマシタガ、農家モ商家モ喜ンダ案ハ殆ド無カッタノデアリマス、之ヲ惡イト悟シテ撤回サレルト云フコトハ一種ノ英斷デアリマス、又緊縮ノ方針、緊縮ヲ徹底セシムルニ於テハ矛盾シテ居ル一千萬圓ノ國庫負擔ト云フモノハ、是ハ今日ヤラナケレバナラヌコトデハナイ、緊縮ヲ徹底スルニ付テハ緊縮ノ邪魔ニナルト云フ議論ガ囂々タルニ拘ラズ、英斷ヲ以テ之ヲ提案セラレタノデアリマス、或ハ一時鐵道ノ新線ハ緊縮政策デヤラナイト云ツテ打切タ新線ヲ復活セラレテ、是非常ナ英斷デ、又勇氣ガアル仕方ト思ヒマスガ、此勇氣ト英斷ヲ以テ責族院ノ希望決議ニ臨マレタナラバ、今少シハ貴族院ノ希望決議ノ面目モ立チ、濱口總理大臣ガ自身ニ於テ、農村漁村山村ノ振興ニハ特ニ注意スルト云フ言責ヲ守ラレ程度ニ於テ、實行豫算が出来タコトデアラウト、私ハ思フノデアリマス、世間デハ現政府ハ農村ニ對シテ冷淡デアル、農村ニ對シテハ無策無能ナリトノ世評ガアリマスルガ、現政府ノ精神ハ決シテサウデナイト云フコトヲ、私モ知ツテ居リマスルケレドモ、此外形ニ現レタ豫算ノ方ヨリ之ヲ見ル時ニハ、サウ言ハレテモ仕方ガナイト云フ結論ニナルノデアリマス、以上述べタル所ヲ私ハ綜合イタシマシテ、結論トシテ總理大臣ニ伺ヒタイノハ、貴族院ノ希望決議、即チ國內ノ需用云云ト云フコトガアダタニモ拘ラズ、又總理大臣自身ガ農村漁村山村ノ振興ニハ、特ニ注意スルト云フコトヲ言ハレタニモ拘ラズ、昭和四年度ノ實行豫算ニ於テ比較的多タ是等ノ經費ヲ削減セラレタト云フ事柄ハ、實行セラレヌト云フ事柄ハ、其理由ハ何處ニアリマスカ、之ヲ一つ承リタイ、或ハ貴族院ノ希望決議ナルモノヲ、輕ク見ラレタカ、重ク見ラレタカ、或ハ輕クモ見ナケレバ重クモ見ナイ、全ク眼中ニ置カレナカッタノデアルカ、眼中ニ置カレナイトシテモ、總理大臣自身ガ農村漁村山村ノ振興ニハ特

特ニ農林省ノ費用ヲ五十件六十件ニ亘ラズ、第一ニ特ニ農村ガ生キルマシテ、其金ヲ置ケバ非常ニ農村ガ生キルノデアリマスガ、サウ云フモノモ悉ク割ラレタト云フコトハ、實ニ私ハ不愉快ナ感ジガスルノデアリマス、第一ニ特ニ此農村漁村山村ノ經費ヲ削ラレタノハドウ云フ譯デアルカ、或ハ是ハ私ハ大政ヲ變理セラレル總理大臣デアリマスルカラ、斯ウ云フ小サ事柄ハドウモ御氣ガ付カレ、ナカツタノデハナイカ知ラヌト思ヒマスルケレドモ、併チガラ是ハ將來ノ豫算編成ニ關係ノアルコトデアリマスカラ、結局總理大臣ニ向シテ御尋ネスルヨリ外仕方ガナインデアリマス、ソレカラ昭和四年度ノ實行豫算デ削ラレタ事柄ハ已ムヲ得ナイトシテモ、何レ今後ニ於ケル昭和六年度ノ豫算ノ編成ト云フコトガ起リマスルガ、ソレデ貴族院ノ希望決議ノ國內ノ需用、即チ國內ノ基礎産業トモ云フベキ農村漁村山村ト云フモノニ付テノ、此振興ニ關スル具體的政策ガアルナラバ、ソレヲ承リタクイ、勿論一二ハ現ハレテ居リマスルガ、此特別豫算デモ現ハレテ居リマスルガ、其外ニ何カアリマスカ、モウアレデ無イ積リデアリマスカ、承リタクイ、海外貿易ニ關シテ……決議案ニ海外貿易ノ事情ヲ參照シト云フコトガアリマスルガ、海外貿易ノ事情ヲ參照シテ、何カ又將來ニ於テ計畫サレテ居ルカドウカ、是モ一二ハ現ハレテ居ルモノモアリマスガ、其外ニマダ有リマスカドウカ、其次ニハ貴族院ノ希望決議ハ、基本產業ト云フモノヲ定メヨト云フ希望決議デアリマスガ、基本產業ト云フモノハ未だ定メテ居ラレナイノカ、定メラレテ居ルノカ、ソレヲ承リタクイ、ソレカラ若シ以上ノ三點ニ付モ相当ノ御考ガアルナラバ、ソレニ對スル經費ハドノ位見積、テ居ラレマスカ、是ハ私ハ段々此國ノ收入ガ減リテ行ク、其上ニ一千萬圓ノ國庫負擔金ヲ出スト云フト、此業資金トモハ無クタマニハセヌカ知ラヌ、斯ウ云フ心配ガアリマスカラ、ソレデ大體ノ計畫ガ將來ニ御有リニマスルナラバ、ソレニ要スル經費ハ

○國務大臣濱口雄幸君演壇ニ登ル
○國務大臣濱口雄幸君　只今ノ湯地君ノ御質問ニ對シテ私ヨリ御答ヲ申上ダマス、極メテ御熱心ナル御質問ヲ拜聴イタシテ、殊ニ農村漁村山村ノ振興ニ付テノ極メテ緻密ナル御意見ヲ拜聴イタシマシテ、ソレニ對シテ私ヨリ大要ヲ御答ヘ申サウト思ヒタス、御質問ノ要點ハ昭和四年度ノ實行豫算ヲ政府が作ルニ當ラテ、農村漁村山村ノ振興ニ關スル既定ノ豫算、即チ既ニ兩院ノ協賛ヲ經テ豫算トシテ公布サレテ居ル、其金額カラ數百万圓ノモノヲ削除シタ、其理由ハドウ云フ理由デアルカト云フコトガ御質問ノ第一點デアリマス、是ハ根本問題トシテ先づ申上ゲテ置カナケレバナラヌコトガアリマスガ獨リ農村漁村山村ノ經費ヲ削タノミデハアリマセヌノデ、四年度ノ豫算ニ對シテ實行豫算ヲ作成スルニ當リマシテハ、各省ノ經費ヲ通じテ非常ナル節約繰延ヲ行ツテタノデアリマス、其理由ハ更更改メテ申ス迄モナイコトト存ジマスルガ、即チ我が經濟界ノ大ナル痛楚ヲナシテ居タル所ノ、十數年來ノ懸案タル金ノ解禁問題ヲ解決スルガ爲ニ、已ムヲ得ザル準備行爲トシテ豫算ノ節約ヲ行ツタノデアリマス、總テノ產業ノ振興、總チノ貿易ノ發展、之ヲ策スルニハ金解禁問題ノ解決ト云フコトガ、先決問題デアルト政府ハ確信ヲシタノデアリマス、此問題ノ解決ニ至ラヌ限りハ、通貨ノ自然ノ調節ハ行ハレマセヌ、物價ノ自然ノ調節モ亦行ハレマセヌ、其結果トシテ國內通貨ハ、恰モ日本ガ鎖國ノ狀態ニ於テアルカノ如キ狀態ノ下ニ膨脹イタシマシテ、其結果物價ハ不自然ニ騰貴シ、國際的ノ平準ニ下ガルコトが出來マセヌ、而シテ爲替

ノ相場へ變動常ナク、物價騰貴ノ結果トシテ輸入ハ増進ヲ致し、輸出ハ減退ラシマス。茲ニ於テ輸入超過ノ勢ハ連年遞増ヲ致シテ參リマス、其結果トシテ先刻湯地君が御擧ゲニナリマシタ年間ノ輸入超過ノ累計ガ現レテ來タ云フコトニナッテ居リマス、而シテ其輸入超過ヲ決済スルガ爲ニハ申述迄モナク正貨ヲ要スル、而モ日本ハ金ノ輸出ヲ禁止ヲシテアリマスカラ、輸入超過ノ決済ラスル爲ノ金貨ハ在外正貨ヲ以テスル外アリマセヌ、其在外正貨ハ戰時中蓄積シテ居リマシタモノガ段々ト減少シテ參リマスカラ、茲ニ於テカ爲替ガ下ガル、其結果方國際的ニハ勿論、國內的ニ我日本ノ廣イ意味ニ於ケル財界ニ誠ニ容易ナラザル影響ヲ興ヘル、斯ノ如キ狀態ノ下ニ於テハ到底ノ産業貿易ノ堅實ナル發展ハ出來マセント云フコトニ盡力ヲサレ、心配ヲ致サレタム、大正六年ニ金ノ輸出ヲ禁止イタシマント以来、歷年ノ内閣ハ有ユル努力ヲ拂ッテ成ルベク速ニ金ノ解禁ヲ斷行シ、産業貿易ノ堅實ナル發展ヲ圖ル、其基礎ヲ作リタイト云フコトニ盡力ヲサレ、心配ヲ致サレタム、誠ニ憂慮スペキ狀態ニ在シタノデアリマス、茲ニ於テ私共、内閣ヲ組織イタシマシテ、第一ニ皆眼ヲシタノハ此金解禁問題ノ解決ニアリマス、其解禁ヲ行ヒマスルニハ、絶對的に必要ナル準備行爲トシテ財政ノ整理緊縮ヲヤラナケレバナラヌ、サウンチ公債ノ發行額ヲ出來得ル限り減少ヲセヌケレバナラヌ、外國へ拂フ金ヲ出來得ル限リ少クセヌケレバナラヌ、其爲ニハ先づ以テ政府自ラノ財政ヲ整理緊縮スルノガ第一ニ於テ、政府部内ニ於テ節約ノ申合セラ致シマシタ、是ガ即チ世間デ實行豫算ト稱ス

問題、政治道德上ノ問題ニ付テハ別ニ御論及ガ無カツカラ私ハ申シマセヌガ、其實豫算ノ商工省ニ付モリサセ、政府ノ各省一般會計ノ全部ノミナラズ、特別會計ニマヂ瓦ツテ出來得ル限リノ整理節約ヲ行ツタノデアリマス、ソレガ爲ニハ私共非常ナル犠牲ヲ忍ンデ貢ヌナリマシタ農林省ノ管轄、商工省ノ所管ニ於ケル所ノ數十項目ニ瓦レル數百万圓ノ金額ノ節減ト云フコトハ、即チ予難問題ノ又ケレバ、ナラヌ、丁度只今アナタガ御述ベス、誠ニムヲ得ナイ事柄デアルト私ハ考ヘテ居リマス、其整理節約ガ行ハレマシテ、御承知ノ通り物價ハ段々ト低落ヲ致シテ、爲替相場ハ次第ニ騰貴ヲ致シテ参りシテ、其兩省ノ節減ニ止マッタノデハアリマセヌ、即チ豫算全體、財政全體ニ瓦ツテ整理節約ノ一部デアリマス、而シテ全般ニデアリマスケレドモ、今御擧ゲニナリマシタ農林、商工兩省ニ瓦ル所ノ經費ノ節減ハ決シテ、國際貸借ノ改善ハ漸次行ハレマシタノデ、六箇月ノ準備ヲ經テ本年ノ金ノ解禁ヲ行ツタノデアリマス、申ス迄モナイコト入ガ減少イタシ、輸入超過モ從テ減少ヲ致シテ、御承知ノ通り物價ハ段々ト低落ヲ致シテ、其兩省ノ節減ニ止マッタノデハアリマセヌ、是ガアナタノ第一問ニ對スル御答デアリマス、然ラバ第二問ニ移リマシテ、此度ノ追加豫算ニモ多少ノモノハ出テ居ルヤウデアルケレドモ、尙ホ六年度ノ豫算ノ編成ノ時期モ追ミト迫テ來ルデアラウカラ、昭和六年度ノ豫算ニ於テハ、農村漁村山村ノ振興、其他ノ産業ノ振興ニ關スル經費ヲ要求スル積リデアルカト、斯ウ云フノガ政府ノ財政緊縮ノ方針ヲ變ヘル譯ニハ參リマセヌ、既ニ相當ノ準備モ整ウテ金ノ解禁ヲニハ御説ノ通り多少ノモノヲ見テアリマス、大體ニ於テ金解禁後ノ善後策トシテモ、政スル必要ガ無イデハナイカト云フ議論ガ、世界デハ或ハ有ルカモ知レマセヌガ、私共

ノ考デハ、是ハ金解禁ノ前後ニ拘ラズ財政ノ整理緊縮ト云フコトハ必要デアルト信じマス、若シ既ニ解禁ヲヤタニ依テ、産業振興ノ膨張メ、或ハ其他ノ理由ノ爲ニ、再び財政ノ膨張ヲ來タスト云フコトガアリマシタナラバ、其結果ハ直チニ通貨ノ膨張トナリマス、物價ノ騰貴トナリマス、即チ貿易上ノ均衡方失ヘラムシテ、再び輸入超過ヲラ縛返シ、解禁ニ依フテ自由ニナリマシタ所ノ金ノ流出ハ盛ン行ヘ、我ガ財界ハ拾牧スルコトノ出來ナイ状態ニ陥ルデアラウト云フコトヲ深ク惧ルモノデアリマス、茲ニ於テカ大體ノ方針トシテハ、六年度ノ豫算ヲ編成スルニ當リマシテモ、大體緊縮ノ方針ヲ以テ進ムノニハナイト信ジマス、併ナガラモノニハ自ラ緩急ガアリマス、緊縮ノ方針ヲ行フ上ニ於テモ、將來ノ爲メ或ル事柄ニ向テハ相當ノ経費ヲ要求スルコトガ必需要ニアラウト存ジマス、ソレハ主トシテ将来ノ國際貸借ノ關係ヲ改善スル爲ニ必需要ナルモノ、言換ヘテ見マスレバ、輸出ヲ増進シ輸入ヲ減少スル結果ニナルベキ経費、併即チ兌換制度ヲ安全ニ擁護スルコトノ出来ルヤウニ其助ケニナルベキ費用、其事業ト云フモノニ向テハ相當ノ計畫ヲ立テナケレバナラヌデアラウト有ジテ居リマス、併ナガラ豫算ノ編成期マデニハ尙ホ相當ノ時間ガアリマス、従テ如何ナル經費ヲ六年度ニ於テ要求スペキヤト云フ、其輪廓スラモ御答ノ出來ナイト云フコトハ誠ニ遺憾デアリマス、然ラバ政府ハ農村ノ問題ニ付テ冷淡デアルカ、貴族院ノ委員會ニ於ケル決議ヲ如何ニ見テ居ルカト云フ御質問、ソレニ對シマシテハ、農村ノ問題ニ對シテ政府ハ決シテ冷淡デハナイト云フコトハ、只今湯地君ガ御述ヘニナリマシタ私ノ訓示ノ要旨ニ依テモ御誤解ニナッタコト有ジマス、又貴族院ノ委員會ノ決議ヲ輕ク見ルト云フ如キ考ハ毛頭持テ居リマセヌ、十分重キヲ置キテ之ヲ見テ居ル積リデアリマス、茲ニ附加ヘテ私ノ所見ヲ申シテ見タイコトガアリマスガ、農村問題ノ改善、殊ニ農民ノ生活ヲ安定セシムルコト、其爲ニハ積極消極兩様ノ方途ガアラウト考ヘマス、積極ノ方途ハ即チ農村ノ振興ニ充テルベキ所謂產業振興策デアリマセウ、消極ノ方策トハ即チ

行ヘレバ誠ニ結構デアリマスケレドモ、今
日政府ノ大體ノ方針ト兩立シ得ベキ方策
ハ、寧ロ其消極的ノ方策ニアルヤウニ存ジ
マス、勿論積極的ノ方策ヲ全然ヤラヌト云
フ意味デハアリマセヌ、現ニ此度ノ追加豫
算ニモ、昨日此壇上ニ於テ申述べマシタ通
リ、肥料ノ配給ノコトニ付テ豫算ヲ要求シ
テアル位デアリマス、負擔ノ輕減ニ付キマ
シテハ、御議論モアリマセウケレドモ、是
ハ農村ニハ限リマセヌガ、義務教育費ノ増
額、是ハ其時ニ及ンデ意見モ申シマセウシ
ハ、無論全國ノ市町村ニ均霑ラシマスケレ
ドモ、其及ブ程度、其恩澤ヲ最適切ニ受
ク所ハ、主トシテ農村ニアラウト存ジマ
ス、其外ニ政府ハ財政ノ整理トシテ、
ハ、無論全國ノ市町村ニ均霑ラズ、更ニ進
ドモ、其及ブ程度、其恩澤ヲ最適切ニ受
ク所ハ、主トシテ農村ニアラウト存ジマ
ス、其外ニ政府ハ財政ノ整理トシテ、
獨リ中央政府ノ財政ノミナラズ、更ニ進
ニ地方公共團體ノ財政ニモ整理緊縮ヲ加ヘン
マシタ、其金額ハ私ハ此席デハ記憶ヲ致シ
マセヌガ、此度ニ於テハ何千圓トカ、
或ハ五年度ニ於テハ何千万圓、相當巨額ノ
整理緊縮ヲ致シマス、市町村ノ財政ノ整理
緊縮ハ、延イテ市町村民ノ負擔ノ輕減ニナ
リマス、直接間接ニシテ、具體的ノ數字ヲ
ハッキリ申スコトハ出來マセヌケレドモ、昭
和四年度ニ於テモ、又恐ラクハ五年度ニ於
キマシテモ、此公共團體ノ財政整理緊縮ノ
コトニ向シテ、相當ノ注意ヲ致シ、相當ノ努力
ヲ致シテ居ル積リデアリマス、今日モ其通
リデアリマスガ、將來ニ向シテモ此方針ハ變
へナイ積リデアリマス、尙ホ詳細ノコトニ
付キマシハ、必要ニ應ジマシテ主務大臣力
ヲ御答ヲ致シマス、又此機會デナクトモ、
豫算委員會ニ於テナリトモ、農林大臣、商
工大臣カラ御答スルデアラウト存ジマス、
私ハ大體ノ事ヲ以テ御答ト致シマス
●湯地幸平君 只今總理大臣ノ御答ハ、私
ノ質問ヲシタコトデナク、根本ノ御答デア
リマス、根本ノ御答ヲ細カク御答ヘ下サイ

マシタ、其點ニ於テハ満足イタシテ置キマス、私ガ質問ヲシタ點ハ、尙ホ外ニ細カイ點ガアルノデアリマスガ、他日適當ノ機会ニ質問スルコトニ致シタイト思ヒマス、本日ハ是デ打切ツテ置ク次第デアリマス
〔山岡萬之助君演壇ニ登る〕
◎山岡萬之助君 私ハ皆様ノ暫時御清聴ヲ煩ハシマス、政府ノ緊縮方針ヲ以て今日マニ政治ヲナサレタ其經路ニ付キマスル問題ヲ質問イタシマシタノ御答辯ヲ煩ハシタトイヒマス、デ手續若クハ形ノ上カラ申シマシテ議會ノ審議權ヲ無視シタル點、實質ノ問題ニ政府ノ緊縮政策カラ不景氣トナリ、失業問題ヲ生ジマシタノデアリマス、此問題ニ付テ御尋ラシ、ソレニ伴ウテ所謂就職難ノ問題ヲ御尋ネ致シタイト考ヘマス、先づ總理大臣ニ大綱ヲ御尋ネ致シタイ譯デアリマス、現内閣ノ諸公ハ財政ニ付テハ常ニ緊縮方針、在野時代カラ左様ナ御主張デアリマシタ、組閣以來ハ整理ト緊縮、而シテ消費節約ヲ以テ政治ニ臨マレタノデアリマス、金解禁ノ目的ヲ達成イタシマスル手段トシテ、非常ニ事功ヲ急ガレタ爲ニ手段ヲ選バナカタ點ガアルコトヲ私ハ考ヘルノデアリマス、而シテソレニ依テ今日斯ノ如キ不景氣ニナリ、昨日モ議場ニ於テモ其事ハ皆サンノ御聽取りニナッタヤウナ次第デ、甚シク不景氣ニナッテ居リマス、因テソレカラ失業問題ヲ生ジタト云フコトハ、私共ハ甚ダ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、此様ニナリマシタル點ニ付テ政府ノ財政ヲ緊縮スルト云フコトニ付テ、昭和四年度ノ公布豫算ニ於テ一億四千七百万圓ト云フ太斧錢ヲ加ヘタノデアリマス、只今湯地君カラ御述ベニナリマシタヤウニ、農林商工ノ人材團ニ於テモ、アノヤウナ澤山ノ項目ニ万箇手ヲ加ヘテ居ルノデアリマス、斯ノ如キ大斧錢ヲ加ヘタト云フコトハ、是ガ議會審議權ヲ無視シタト云フ問題ニナッテ今日ニ至テ居ル、是等ハ手段ヲ選バナッタ例一例ダト私ハ考ヘマスル、確定豫算ヲ政府一存ニ変更スルコトが出来ルカ否カ、今日立憲リマスルナラバ、是ハ變更出來ナイコトハデ、爾ヲ俟タヌ點デアリマス、然ルニ我國ノ豫

算制度ハ法律デアリマセヌ爲ニ、學者實家ノ議論ト云フモノガ一致イタサヌノニアリマス、此點ニ付テハ後ノ憲政運用ノ爲ニ永キ問題トナルノデアリマスルガ故ニ、私ハ特ニ之ヲ論究イタシタインデアリマス、小久保君ノ第亜五十七議會ニ於テ質問ヲ致サレタソレニ對シマシテ總理大臣ノ御答辯ニハスノ如クナツテ居ルノデアリマス、世間デハ兩院ノ協賛ヲ經テ陛下ニ御裁可ヲ受ケテ、一度ビ公布シタル豫算ニ對シテ政府ガ悉ニ實行豫算ト云フモノヲ編成ヲ致シ云ハスノ如クナツテ居ルノデアリマス、世間ナモノデハアリマセヌ、豫算ハニシテ二ナシ、是ハ固ヨリ兩院ノ協賛ヲ經テ公布サレタモノガ唯一ノ豫算デアリマス、「公布セレタル正式ノ豫算ノ範圍内ニ於テ、政府部内ニ於テ此金額ハスクヽ」ノ事情カラ使ハヌデ節約シタラ宜シト云フ申合セヲシタノデアル、憲法上何等ノ問題ハ起ラナイ、殊ニ先例ガアルノデアルト云フ趣旨ノ御説明ニナツテ居ルノデアリマス、斯ノ如ク總理大臣ハ實行豫算ト云フ名ヲ避ケラレテ居ル御答辯デアリマスケレドモ、其申合セト云フコトニ依テ示サレタル事實ノ關係ハ、是ハ否定スペクモナイコトデ、外部ニ既ニ表示セラレ居ル事柄デアリマス、殊ニ私が申上ゲル迄モナク、豫算ハ議會ヨリ政府ニ對シテノ關係デアリマシテ、國民ニ對スル拘束力若クハ法規ノ關係ト云フモノハ全然無イノデアリマス、故ニ政府ニ於テ公布豫算ヲ變更シテ之ヲ各官廳ニ通達シタ、是以上ハ、豫算ハ變更サレタ形ニ於テ實施スペキ狀態ニナツタト云フコトハ疑ヒナイ所デアルノデアリマス、此各官廳ヲシテ實施セシメルト云フコトガ即チ豫算ト云フモノガ事實變ツテ居ル、是ハ認メナケレバナラヌト思フノデアリマス、是故ニ豫算ガ變ツタ形ニ於テ實行サレタト云フトニナリマスレバ、公布豫算ハ是ハノ形骸ヲ殘シテ居ル、斯ウ言フヨリ外ハナイト思フノデアリマス、是故ニ我ニハ實行豫算ト云フモノハ政府ノナツタヤウナモノガ實行豫算デ、過去ニ於ケル例モ亦是以外ニハ出テ居ラヌノデアリマス、併シ其形式用語ノ争ヒト云フコトハ、私ハ何レデモ宜イト思フ、總理大臣ノ仰シヤルヤウニ申合セ

テアリマシテモ、或ハ實行豫算ト申シマシテモ、是ハ一ノ用語ニ過ギナインデアリマス、我ニハ、此事實ヲ土臺ニ致シマシテ和四年度ノ豫算ト云フモノハ實行イタサレ、既ニ年度モ終ニテ居ルコトデアリマノシテ、政府ノ豫定ノ通りニ實行シ盡サレタデアリマス、斯ノ如キ關係即チ豫算變更ノ重大ナル事實ト云フモノハ、是ハ憲法政治ニ於テハ實ニ容易ナラザル問題ト謂ハナケレバナラヌ、私ガ申上ゲル迄モナク、議會ニ於キマシテハ議會ノ意思ヲ尊重スルト云フコトガ何ヨリモ大切デアル思ヒマルス、議會ノ意思デアリル豫算ヲ變更イタシマスルニハ是故ニ相當ノ事由ガナケレバナラヌノデアリマス、私ガ申ス迄モナク、凡ソ法律ノ根據ニハ正當、即チ法ニ於テモ刑法ニ於キマシテ、法規ノ無ニ場合ニ於テハ條理ヲ以テ基礎トシ、又正當デアル限り云フモノハ個々ノ法文ニ抵觸シテ居リマシテモ、ソレガ正シイ行爲デアルト云フコトニナシテ居リマス、法律ノ基礎ハ何處迄モ正義ニ依クテ解釋サレル譯デアリマス、是故ニ斯ノ如ク重大ナル豫算ノ變更ヲナシタコトニ付テ相當ナル理由ノアル限りニ於テハ、是ハ是認出來ルデアリマセウ、此點ヲ私ハ、ハッキリ致シタイノデアリマス、我ニノ見ル所ニ依リマスレバ、公布豫算ヲ變更スル迄ノ間ニ僅カノ年月ヨリホカナイニデアリマス、其僅カナ月日ノ間ニ見マスルト云フト、經濟上ニ於キマシテモ財政上ニ於キマシテモ、自然ノ推移ト云フモノハアツタノデアリマスルケレドモ、何モ變ラタ事柄ハナインデアリマス、何モ事實ニ變リハナイ、總理大臣ハ此點ニ於テ斯ウスウノ事由アル場合ニ於テハ節約スルト云フコトヲ申合ハセシタト云フダケデアッテ、何等ソノ事由ハ御説明ハナインデアル、今日ノ湯地君ノ問ニ對シ其御説明ノ中ニ、金解禁ト云フ重大ナル問題ヲ控エテ居ル其準備ノ爲ニ豫算ヲ節減スルコトハ已ムヲ得ナカッタノデアル、斯ウ云フヤウニ御答ヘニナシテ居ルデアリマス、然レドモ、金解禁ノコト及び緊縮ノ政策ト云フコトハ、濱口總理大臣ガ年來御主張ニナシテ居タ事柄デアリマス、而シテ此コトハ五十六議會ニ於テ四年度ノ豫算案ヲ討議スル際ニ於テハ、既ニ

當然デアルト考ヘルノデアリマス、若シ政府ノ御考ヘノ如クニ何等客觀的ニ事情ガナイ、政府ノ考ヘト云フコトヲ外ニシテ客觀的ニ何等ノ事情ガナイト云フ場合ニ於テモ、尙ホ豫算ハ變更出来ルト云フコトニナリマスレバ、議會ニ於ケル審議ト云フコトハ全ク意味ヲ爲サナクナルノデアリマス、三箇月間償還審議シテ成立セシメタ豫算ト云フモノハ、意味ヲ爲サナクナルノデアリマス、即チ議會ニ關係ノナイ所ノ政治ガ出來ルコトニナルノデアリマス、政府專制ノ弊ニ陥ルノデアリマス、是故ニ、政府ニ於テハ四年度ノ豫算變更ハ金解禁準備ナリト御考ヘニナシテ居ルノデアリマセウカ、私ニハソレガ理解出來ナインデアル、即チ其政策ハ既ニ討論済ミデアル、是故ニ其討論済ミニ依テ成立シタル豫算ヲ變ヘルニ付テハ、豫算方成立シタ以後ニ於テ變更ヲ爲サルマデニ何カ特殊ノ事由ガ起キタト云フコトヲ御説明ナサラヌケレバナラヌノデアル、私ハ其事由が御有リニナルノデアルカ、又サウ云フ事由ナシニ變更シテ宜シイノデアルカ、此點ヲ第一ニ承りタインデアリマス、次ニ款項メ十數箇所ニ瓦ツテ全部ノ金額ヲ削除イタンテ居リマス、此コトガ總理大臣ノ所謂公布豫算ノ範圍内ニ於テ整理ヲシタ、斯ウ云フコトガ申セルノデアリマセウカ、ドウデアリマスカ、即チ議會デ定メマシタル所ノ事業ヲ遂行シハイ點方十數箇所アルノデアリマス、豫算ハ議會ノ審議ニ依テ斯クスクリノ事項ヲ決定スル、而シテ其事業ヲ遂行スペキ状況ニナッテ居ルノデ、是即チ議會ノ意思デアル、其意思ヲ無視シテ事業ヲ遂行シナイデ宜シイカドウカ、是ハ私ハ大イニ疑フ者デアリマス、金額ニ關スル限り、金額ヲ變更スルト云フコトハデス、是ハ直チニ事業ヲ行フ、行ハナイト云フコトニハナラヌノデアリマス、豫算ノ目的トスル所ノ其目的ガ達成出来ル限りハ寧ロ金額ハ使ハナイ方ガ宜シノデアル、例ヘバ寄附ヲ受ケテ其豫算ノ目的ヲ達成スルト云フコトモ幾ラモアル例デアリマス、ソレダカラシテ豫算ニ定メマシタル金額ハ之ヲ支出スル義務ガアルト云フコトハ今日ノ豫算制度ニ於テハ認メテ居ラヌデアリマス、ソレト同時ニ豫算ノ目的ヲ

達成スルニ必要デアル場合ニ於テハ、款項ノ金額ヲ超過シテモ事後ニ於テ議會ノ承諾ヲ受クル條件ヲ以テ支出シテ宜シトイ云コトニナシテ居リマスルノテ、即ち金額ニ關係スル限りハ下ヘモ上ヘモ向ケルト云フコトニナシテ居リマス、此コトハ即ち豫算ニ定メタル目的ノ達成ニ重キヲ置イテ居ル結果デアルト考ヘラレルノデアリマス、款項ニ關シマスル所ノ憲法ノ條規デアル第六十四條ニ於テ其重要性ヲ示シテ居リマス、又會計法ノ八條ニ於テハ款項ニ區分シテ豫算ト云フモノハ編成スペキコトヲ説明シ、又會計規則八條ニ於テハ經費ノ目的ヲ示スペキコトヲ命ジテ居リマス、更ニ同四十四條ニ於マキンシテハ支拂ノ目的ニ違フコトナキヤ否ヤト云フコト、支拂ニ付テハ特ニ目的ヲ調査シナケレバナラヌト云フコトガ命ゼラレテ居ルノデアリマス、カルガ故ニ款項ノ一ツガ議會ニ於テ議決セラレナカツタナラバ、豫算ノ全部ハ不成立ニナルト云フコトニナリ、達成スルト云フコトニ最モ重キヲ置カレテ居ルノデアリマス、此理由ヲ推シテ參リマスルト云フト、款項ノ金額全部ヲ削除シ、其事項ヲ遂行シナイト云フコトニナリマスレバ、是レ即チ豫算ガ破壊サレタモノニアレルト申スベキデアルト考ヘマスル、デ款項ノ全金額ヲ削除シタ場合ニ於テ、是ハ私ハ、程度ノ問題ト云フコトハ私ハ言ヘヌト思フノデアリマス、豫算ノ範圍内ニ……公布豫算ノ範圍内ニ於テ節約セラレタ云フ御話デアリマスルケレドモ、是ガ全部ヲ削除シテ尙ホ範圍内ニ於テ節約シタ云フコトハ、我ミハ認メルコトガ出来ヌノデアリマス、何故カト申シマスレバ、其處ニ金額ガ全部ナカツタ場合ニ於テハ、其款項ト云フモノハ既ニ存在、不存在ノ問題ニ係テ參リマスル故ニ、款項ノ金額ヲ零ニシテシマツタ云フコトハ、決シテ是ハ最早程度ノ問題デアル、範圍内ノ問題デアル、ト云フ譯ニハ参ラヌト私ハ考ヘルノデアリマス、斯ノ如クニシテ款項ト云フモノハ豫算ニ於テハ極メテ重要ナモノデアリマシテ、彼我流用ヲ許サナイノデアリマス、從テ金額ノ全部ヲ削除イタシマシテ事業ヲ施行シ

ナカタ、斯様ナコトハ憲法ニ背反シタル行動デアルト私ハ確信ヲ致スノデアリマス、此點ニ付テ政府ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス、次ニ現政府ハ民政黨ヲ基礎トシタル所ノ政黨内閣デアリマス、民政黨ノ宣言綱領ニ於テ、議會中心政治ヲ徹底セシムベシト云フコトガ示サレテ居ルノデアリマス、デ我ミハ此問題ニ付キマシテ、我國ノ政治ハ議會、政府、裁判所、此上ニ君臨シ給フ所ノ陛下ガ統治權ヲ總轄遊バシテ、陛下ガ政治ノ中心デアル、皇室中心ノ政治ト云フコトガ我國ノ政治ノ根本デアルト云フコトヲ考ヘテ居ル者デアリマス、之ニ對シマシテ當時我ミノ説ハ議會否認論デアル、斯ウ云フコトヲ以テ應酬セラレテ居ルノデアリマス、我ミハ議會政治ヲ認メルコトニ於テ、議會政治ヲヨリ能ク進メテ行クト云フコトニ於テ、決シテ人後ニ落チル者デハアリマセヌ、現内閣ハ民政黨ヲ基礎トシタ内閣デアリマシテ、濱口總理大臣ハ民政黨ノ總裁デアリマス、是故ニ其平素ノ主張ニ顧ミテ、議會ノ意思ト云フモノハ最能ク尊重シナケレバナラヌト私ハ考ヘマヌ、然ルニモ拘ラズ豫算ガ成立シテ公布セラレ、二三箇月ノ後ニ其豫算ニ大斧鉄ヲ加ヘテ、殆ド形骸ヲ止ヌ迄ニ變更シタ云フコトガ、是ガ議會中心政治デアルト云フコトガ申セルデアリマセウカ、若シ議會中心政治ト云フノデアリマスルナラバ、政ガ政策ヲ遂行セムガ爲ニハ、宜シク臨時議會ヲ召集シテ議會ノ意思ニ諮詢ト云フガ當然デアラウト思フノデアリマス、而シテ當時議會ヲ召集スルニ付テ些ノ障害ハナカタノデアリマス、殊ニ議員ノ數ハ百七十人、ソレデアリマスルカラシテ更ニ其臨時議會ニ於テハ全體ノ意思ヲ諮詢テ、其意思如何ニ依シテ政府ノ態度ヲ決スルト云フコトガ最モ適當デアッタラウト考ヘマスルニ拘ラズ、臨時議會ノ召集モゼズシテ政府ノ一存デ之ヲ變改シタルト云フコトハ、平素ノ主張ト甚ダ遠ザカタ所ノ行動デアタト確信イタスノデアリマス、此點ニ付テハ總理大臣ノ眞ニ平素ノ所信カラシテモ、明確ナル御答辯ヲ希望イタス次第デアリマス、私ハ尙ホ總理大臣ニ對シテ御尋ヲ致シタイ節ガゴザイマスルガ、一先ヅ此程度ニ

